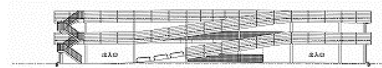


# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東区香椎浜3丁目D棟附属駐	階数	地上2F
建設地	福岡市東区香椎浜3丁目7番80	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、防火地	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 予定	評価の実施日	2016年8月25日
敷地面積	8,162 m <sup>2</sup>	作成者	(03896-21)今西良一
建築面積	2,836 m <sup>2</sup>	確認日	2016年8月31日
延床面積	5,470 m <sup>2</sup>	確認者	(株)アーキスタイル 一色美昭



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 温暖化影響チャート	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.4</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★★★★★</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 2.7</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 0.0</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 2.9</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.5</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 3.8</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 4.1</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 3.4</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 3.8</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>自動車車庫としての安全性と周囲を緑化することにより、利用される方の癒やしの空間を提供している。</p>		<p>その他</p> <p>特になし</p>
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>自動車車庫のため評価対象外</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>耐久性、補修性に優れた材料を使用している。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>緑化に努め、良好な植栽を施している。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>発光効率の高い照明器具を採用し、設備の高効率化を図っている。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>発泡断熱材を使用していない。</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>燃焼器具を使用しないなど周辺環境への環境負荷の拡大を防ぐように努めている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される